

情報・システム研究機構教育研究評議会（平成29年度第3回）議事要旨

日 時：平成30年1月26日（金） 13：30～15：30

場 所：情報・システム研究機構会議室

出席者：岡田清孝評議員、栗原考次評議員、徳田英幸評議員、鳥海光弘評議員、
BENTON Caroline Fern 評議員、安成哲三評議員、藤井良一評議員（議長）、
津田敏隆評議員、樋口知之評議員、桂勲評議員、中村卓司評議員、藤山秋佐夫
評議員、安達淳評議員、伊藤聡評議員、城石俊彦評議員

オブザーバー：鈴木監事

陪席者：本部事務局・研究所事務担当者

議事に先立ち、議長より、本会の成立要件の確認があった。

議 事：

【審議事項】

（1）名誉教授の称号付与について

藤井機構長より。「名誉教授称号授与規程」について説明があった後、中村所長より、資料1に基づき説明があり、審議の結果、候補者に名誉教授の称号を授与することが了承された。

（2）組織運営規則の一部改正について

小野寺総務課長より、資料2-1～2-4に基づき説明があり、審議の結果、役員会にて審議することが了承された。

（3）就業規則等の一部改正について

小野寺総務課長より、資料3-1、3-2に基づき説明があり、審議の結果、過半数労働者に意見照会の上、役員会にて審議することが了承された。

（4）平成30年度予算編成方針（案）について

成田財務課長より、資料5に基づき説明があり、審議の結果、役員会にて審議することが了承された。

【報告事項】

- (1) 研究教育職員に係る人事異動について
藤井機構長より、資料6に基づき報告があった。
- (2) 平成30年度国立大学法人運営費交付金等予定額の伝達について
成田財務課長より、資料4に基づき報告があった。
- (3) 平成28事業年度業務実績に係る評価結果について
津田理事より、資料7-1～7-5に基づき報告があった。

<意見概要>

- 寄付については、現金の獲得が難しければ他の物を得る工夫をしてはいかかか。
→ 寄付については非常に難しい。一方では大きな企業との共同研究等を通じて民間の資金を得るという努力をしていきたい。

- (4) 研究所活動状況報告（国立遺伝学研究所）

桂理事より、資料8に基づき報告があった。

<意見概要>

- 大学院のカリキュラムについてはどのようなものか。5年一貫制の中で1年生からゼミ中心か。進捗確認のため中間審査はやっているのか。学部が存在しない状況での学生確保はどのようにしているのか。
→ 1年生のカリキュラムについて、講義、科学英語演習、論文購読演習などをどのように組み合わせて単位を取得するかは学生に一任している。主任指導教員による指導の他に、他研究室の教員からなる委員会で毎年進捗状況のチェックを行っており、2年次の最後には修士相当の試験をしている。学生確保について、大学院説明会や体験入学制度はあるが、日本人学生の確保には苦勞している。全体の3分の1は留学生であるが、インターン制度によってモチベーションの高い学生を確保している。
- 日本人の学生についても、海外からの留学生同様に海外のポスドクへの赴任等を推進してはどうか。
→ 昔はほとんど海外に出ていたのだが、現在ではむしろ国内の民間企業へ行く人が増えている。背景として、国内外問わずポスドクの募集を停止している大学が多いことがある。

- 科学英語を使用する遺伝研の取組みは強みだと思うので、海外の研究ポストに関する最新情報を職員に上手く紹介する仕組みを機構として設けてはどうか。
- そもそもポスドクで海外に行ってそのうち日本に帰ってこようと思っている人が大部分であるため、あまり海外で研究室を持つと人はいない。また、海外の研究ポストも、日本のそれと同じくらい入るのが難しくなっている。
- 一方で、例えば情報研は相手先機関単位での契約に基づいてインターンシップ生を受け入れており、その事業を機構単位で支援することを始めている。その逆の発想で、機構の研究者を海外の研究機関へ派遣することを検討したい。

【自由討論】

- ROIS CSIRT については、組織を作ることで満足せず、実際にインシデントが発生したことを想定した訓練を定期的を実施することで、いざというときに適切に対応できるようにしていただきたい。
- 設置後、既にも実戦を経験し有効に機能することは確認しているが、年度内にペネトレーションテストを実施する予定であるが、引き続き適時訓練していきたい。

(次回の教育研究評議会の日程について)

- ・ 次回の教育研究評議会は、3月20日(火) 13:30から開催の予定。

以上

《配付資料》

- ・ 前回議事要旨
- ・ 名誉教授の称号付与について・・・・・・・・・・【資料 1】(回収資料)
- ・ 組織運営規則の改正について(案)・・・・・・・・・・【資料 2-1】
- ・ ROISCSIRT(情報セキュリティインシデント発生時の対応体制)・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料 2-2】
- ・ 情報・システム研究機構組織運営規則(新旧対照表)・・・・・・・・・・【資料 2-3】
- ・ 情報・システム研究機構組織運営規則(案)・・・・・・・・・・【資料 2-4】
- ・ 就業規則等の改正事項(案)・・・・・・・・・・【資料 3-1】
- ・ 新旧対照表(案)・・・・・・・・・・【資料 3-2】
- ・ 平成 30 年度国立大学法人運営費交付金等予定額の伝達について・・・・・・【資料 4】
- ・ 平成 30 年度予算編成方針(案)について・・・・・・・・・・【資料 5】
- ・ 研究教育職員に係る人事異動について・・・・・・・・・・【資料 6】
- ・ 平成 28 年度に係る業務の実績に関する評価の結果について(通知)・・【資料 7-1】
- ・ 平成 28 年度に係る業務の実績に関する評価結果 大学共同利用機関法人情報・シス
テム研究機構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料 7-2】
- ・ 平成 28 年度に係る業務の実績に関する評価結果等について・・・・・・【資料 7-3】
- ・ 国立大学法人・大学共同利用機関法人の平成 28 年度に係る業務の実績に関する評価
について(所見)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料 7-4】
- ・ 国立大学法人等の平成 28 年度評価結果について・・・・・・・・・・【資料 7-5】
- ・ 国立遺伝学研究所の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料 8】
- ・ 平成 30 年度 情報・システム研究機構会議予定表(教育研究評議会)・・【机上配布】
- ・ 情報・システム研究機構 メディア掲載記事一覧(平成 29 年 10 月 1 日～平成 29 年
12 月 31 日)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【机上配布】
- ・ 機構合同シンポジウムチラシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・【机上配布】